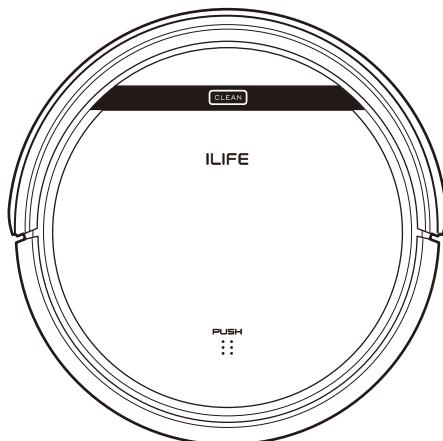




ロボット掃除機  
**V3s Pro**  
**取扱説明書**



### 保証書別添付

このたびはILIFE V3s Proロボット掃除機をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

## 本書について

本書は、本製品の基本的な操作を記載しています。

ご使用になる前に、また、ご使用中にわからないことがあったときには、この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に「安全上のご注意」(→ 5 ページ) は必ずご覧ください。

本製品には保証書が添付されています。保証書は「お買い上げ日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。

- 本書では V3s Pro ロボット掃除機を「V3s Pro」と記載します。
- 本書内のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

# もくじ

---

同梱品について.....	4
安全上のご注意（必ずお守りください）.....	5
取り扱い上のお願い .....	8

## はじめに

各部の名前 .....	9
充電のしかた.....	13
電源を入／切する .....	15

## 掃除モード

自動モード（部屋全体をお掃除する）.....	17
エッジモード（壁際をお掃除する）.....	18
スポットモード（特定の場所をお掃除する）.....	19
予約モード .....	20

## お手入れする

ダストボックスのお手入れ.....	22
フィルターのお手入れ .....	24
V3s Pro のお手入れ .....	26
内蔵電池を交換する .....	29

## お困りのときは

エラー音について .....	31
故障かなと思ったときは.....	32

## お知らせ

製品仕様 .....	34
別売品.....	34
保証書について.....	35

## 同梱品について

ご使用前に、以下の同梱品が揃っているかどうかを確認してください。※が付いている部品は付属品です。

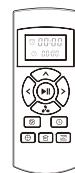
本体



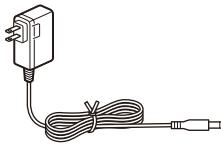
充電ドック\*



リモコン\*



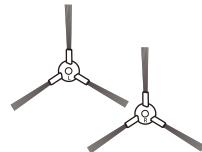
ACアダプター\*



お掃除ブラシ\*

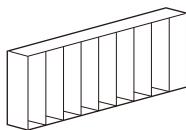


サイドブラシ(予備2本)\*



高効率フィルター\*

(1点装着済み、予備2点)



リモコン用単4形アルカリ乾電池(2本)\*

取扱説明書(本書)

保証書

# 安全上のご注意（必ずお守りください）

- 人への危害や財産の損害を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

<b>！ 危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
<b>！ 警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
<b>！ 注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

## 図記号について

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	必ず実行していただくことを示す記号です。

## ！ 危険

### ■ 内蔵電池の取り扱いについて

	<b>誤った使いかたをしない</b> 液漏れ・発熱・発火・破裂・感電などの原因になりますので、次のような使いかたはしないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 火の中へ投入したり、加熱したりしない</li><li>• 分解・改造をしたり、くぎで刺したり衝撃を与えたたりしない</li><li>• 高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、こたつや布団の中、直射日光のある場所、炎天下の車内など）で充電・保管・放置しない</li><li>• 水などの液体で濡れた状態では使用しない</li></ul>
	<b>コネクターに金属などの導電性異物を接触させない</b> ショートによる液漏れ・発熱・発火の原因になります。
	<b>専用の AC アダプターや充電ドックを使用する</b> 充電には専用の AC アダプターや充電ドックを使用してください。指定以外の AC アダプターや充電ドックを使用すると、過充電により液漏れ・発熱・破裂のおそれがあります。

## 警告

### ■乾電池の取り扱いについて

	単4形のアルカリ（AAAタイプ）乾電池以外は使用しない 故障の原因になります。
	新しい乾電池と古い乾電池や種類の違う乾電池を混せて使用しない 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	乾電池は正しい極性で取り付ける 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	電池を使い切ったときや、長期間使用しないときは電池を取り外す 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	使用済みの電池の廃棄は、お住まいの地域の条例に従って廃棄する 火災・事故の原因になります。

## 警告

### ■内蔵電池の取り扱いについて

	濡れた手で電池を触らない 発熱・発火・感電の原因になります。
	電池が液漏れしたときは素手で触らない 失明などの原因になります。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
	V3s Pro 純正の内蔵電池を使用する 液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

### ■本体・付属品の取り扱いについて

	引火性の高いもの、火の気のあるもののそばで使用しない、吸わせない ストーブなどの暖房器具、たばこ、灯油などのそばで使用したり、食用油などを吸わせたりすると、爆発や火災の原因になります。
	誤った使いかたをしない <ul style="list-style-type: none"><li>• 濡れた手で触らない</li><li>• 水洗いしない（水洗いできる付属品を除く）</li><li>• 分解・改造をしない</li></ul> 火災や感電、けがの原因になります。
	ACアダプターやコードを傷つけない <ul style="list-style-type: none"><li>• 無理に曲げない。引っ張らない</li><li>• 重い物を載せない。束ねて使用しない</li></ul> 火災や感電の原因になります。

	雷が鳴ったら AC アダプターに触らない 感電の原因になります。
	本体の排気口をふさがない 故障や発火の原因になります。
	子どもだけで使用しない、乳幼児やペットの近くで使用しない けがや事故の原因になります。 自分で意思表示ができない人や操作できない人には使用させないでください。
	お手入れの際は、AC アダプターを取り外し、電源スイッチをオフにする 火災や感電の原因になります。
	AC アダプターのほこりはこまめに取り除く 火災の原因になります。
	異常や故障時には、ただちに使用を中止する 発火や感電の原因になります。異常や故障の場合は、V3s Pro の電源を切り、AC アダプターを取り外してください。

## 注意

### ■本体・付属品の取り扱いについて

	高い場所や不安定な場所に置かない 本体や付属品が落ちて、けがや故障の原因になります。
	V3s Pro に乗ったり、重い物を載せたりしない けがや故障の原因になります。
	落下防止センサー（→ 27 ページ）にシールやテープを貼らない センサーが正常に動作できなくなり、落下による故障の原因になります。

## 取り扱い上のお願い

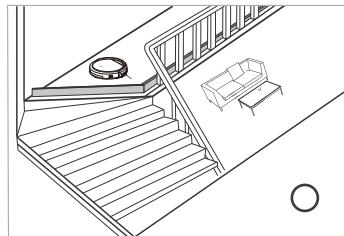
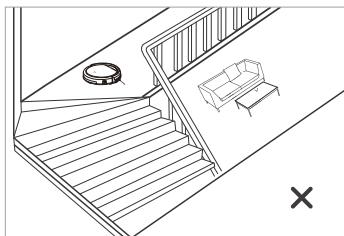
V3s Pro をより快適で安全にご使用いただくため、以下の事項をよくお読みください。

### ■ 部屋を片付ける

- ご使用前に、V3s Pro のブラシや吸い込み口が傷つく可能性のあるもの（電源コード、衣類、紙、ガラス、照明器具、毛足の長いカーペットなど）、または破損する危険があるものを床から取り除き、カーテンやブラインドは床につかないようにまとめてください。
- アクセサリーなど、V3s Pro が吸い込むおそれがあるものは、あらかじめ床の上から片付けておいてください。

### ■ 利用できるお部屋や条件を確認する

- 柔らかい材質の床面、ワックス塗りたて時、またはフロアコーティングを施したフローリングでは、ご使用をお控えください。
- 漆喰やけいそう土などの塗り壁の近くで使用しないでください。
- 風呂場などの濡れた場所や屋外で使用しないでください。
- 10mm 以上の段差のある場所では、移動できない場合があります。
- 床材の色が黒系統もしくは濃い茶系統の場合、センサーがご認識して、前に進まなくなることがあります。
- 本製品はご家庭の室内での使用を想定しており、屋外、業務用途、掃除以外の目的で使用しないでください。
- 掃除するエリアに段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、落下防止のため段差の縁に物理的な障害物を設置してください。



### ■ ご利用後のお手入れ

- 掃除後、毎回ダストボックスを空にし、フィルターを取り外して、お掃除ブラシでゴミを取り除いてください。

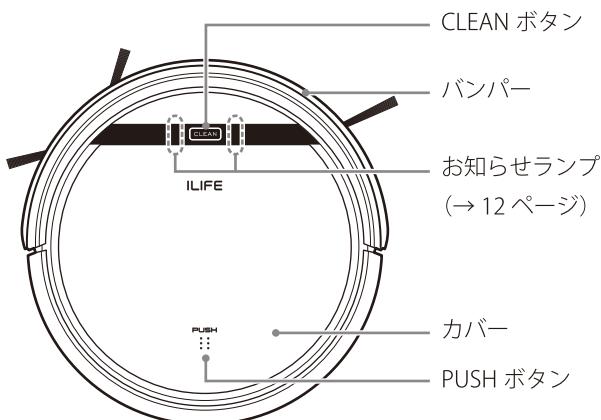
# はじめに

はじめに

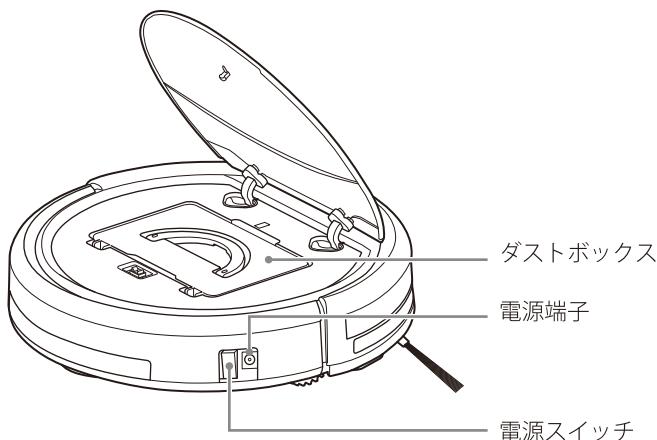
## 各部の名前

### ■ 本体

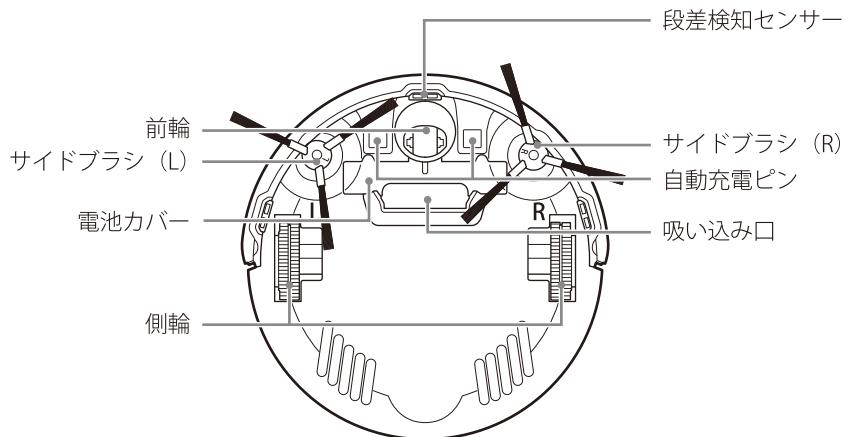
<上面>



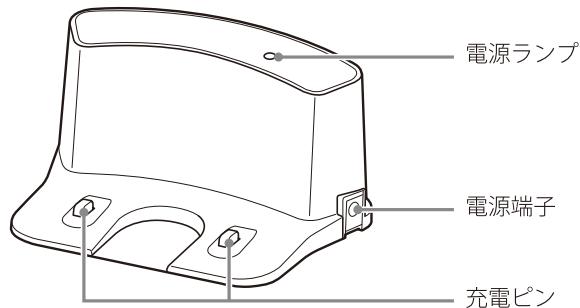
カバーを開いた状態



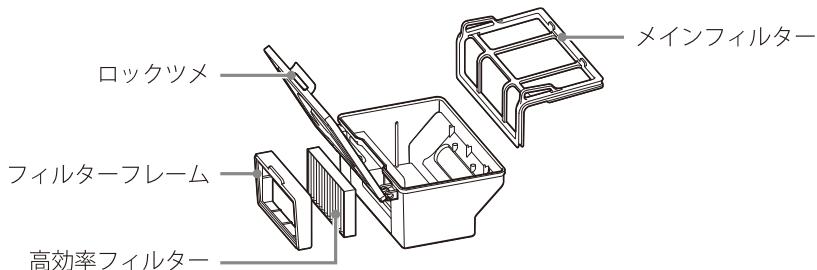
<底面>



## ■ 充電ドック

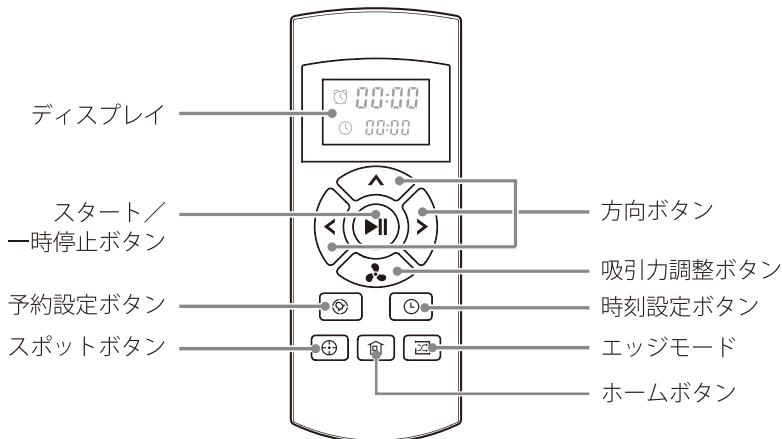


## ■ ダストボックス



## ■ リモコン

ご使用になる前に、リモコンの背面カバーをスライドして開け、付属の単4形乾電池2本を入れてください。



### ! ご注意

- マシンは運転中に前進を制御せず、左右方向のみを制御することです。
- マシンが掃除モードでないときのみ、リモコンを使ってマシンを前進させることができます。

### ! ご注意

- 吸引力調整ボタンで、吸引力をMAX吸引モードに調整できます。
- 標準吸引力とMAX吸引力の2段階があります。

## ■ お知らせランプについて

お知らせランプの点灯／点滅は以下の状態を示しています。

お知らせランプ	状態	説明	参照ページ
	すべてのランプがゆっくり点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>充電中※</li> <li>待機モード</li> </ul>	P.14 P.15
	すべてのランプが消灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>スリープモード</li> <li>充電完了</li> </ul>	P.16
	中央のランプのみが点滅	電池残量が低下	P.14
	中央のランプのみが点灯	自動モードでお掃除中	P.17
	一番上のランプが点滅 中央のランプが点灯	スポットモードでお掃除中	P.18
	中央のランプが点灯 一番下のランプが点滅	エッジモードでお掃除中	P.19

※充電量は下から上に点滅するランプの数で確認できます。充電量が増えると、点滅するランプの数が増えます。

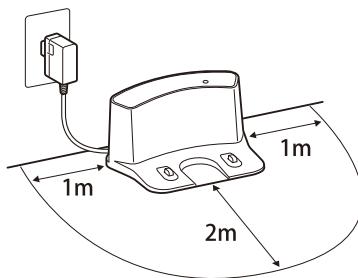
## 充電のしかた

お買い上げ時、V3s Pro は十分に充電されていません。はじめてお使いになる場合は、ご使用前に充電してください。満充電には約 5 時間かかります。

### 1 充電ドックを設置し、AC アダプターをコンセントに差し込む

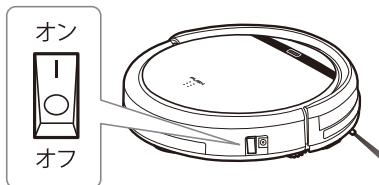
- 充電ドックは、V3s Pro が正しく自動でセットされるように、壁を背にして設置してください。

充電ドックの左右それぞれ 1 m 以内、および前方 2 m 以内のエリアには物を置かないでください。



### 2 V3s Pro の電源スイッチをオンにする

- 待機モードに入り、お知らせランプが青色に点滅します。

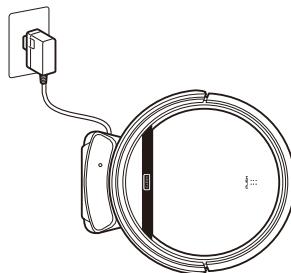


#### ！ご注意

- V3s Pro を充電する前に電源スイッチを必ずオンにしてください。電源スイッチがオフの状態では充電されません。

### 3 リモコンの<sup>(回)</sup>(ホーム)ボタンを押す

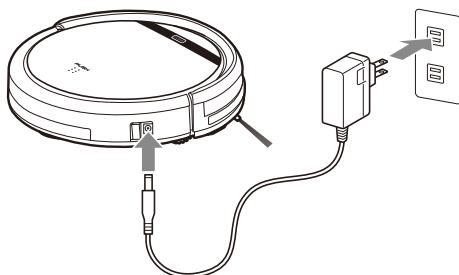
- V3s Pro が自動で充電ドックに移動します。充電ドックに正しくセットされると、「ビー」という音が鳴ります。



内蔵電池の充電状況は、点滅するお知らせランプの数で確認できます  
(→ 12 ページ)。

#### メモ

- 充電ドックで充電するほかに、V3s Pro の電源端子に付属の AC アダプターを直接接続して充電することもできます。



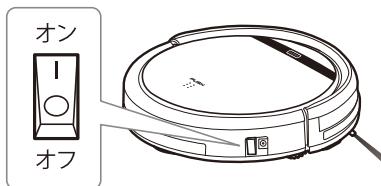
- お掃除中に内蔵電池の残量が少なくなると、お知らせランプの中央のランプが点滅します。V3s Pro は自動的に充電ドックに戻ります。
- V3s Pro を長時間使用しないときは、満充電したあと電源スイッチをオフにして、涼しく湿気の少ない場所に保管してください。

## 電源を入／切する

普段お使いの場合は、V3s Pro の電源スイッチをオンにしておいてください。

### 1 V3s Pro の電源スイッチをオン（I 側）にする

- 待機モードに入り、お知らせランプが青色に点滅します。
- 何も操作しないまま約 15 秒が経過すると自動的にスリープモードに切り替わり、お知らせランプも消灯します。



### ■ 待機モード（一時停止）について

V3s Pro の電源スイッチをオンにしたときは、最初に待機モードになります。

お掃除中は、CLEAN ボタンまたはリモコンの ▶(スタート／一時停止) ボタンを押すと動作が一時停止し、待機モードになります。

お知らせランプは青色に点滅します。

動作を再開したいときは、再度、CLEAN ボタンまたはリモコンの ▶(スタート／一時停止) ボタンを押してください。

### ■ 掃除モードについて（お掃除開始）

待機モードで CLEAN ボタンまたはリモコンの ▶(スタート／一時停止) ボタンを押すと、お掃除を開始します。お掃除中、お知らせランプは中央のランプのみが青色に点灯します。

## ■ スリープモードについて

スリープモードになると V3s Pro の動作が完全に停止し、お知らせランプも消灯します。待機モードで何も操作しないまま約 15 秒が経過するとスリープモードに切り替わります。待機モードで CLEAN ボタンを約 3 秒間長押ししてもスリープモードに切り替えることができます。

スリープモード中に、CLEAN ボタンまたはリモコンの  (スタート／一時停止) ボタンを押すと待機モードになり、もう一度  (スタート／一時停止) ボタンを押すとお掃除を開始します。

# 掃除モード

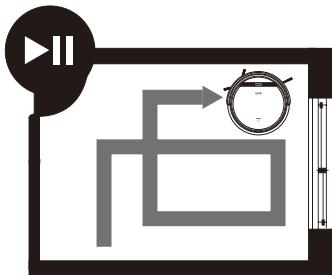
V3s Pro には、自動モード・スポットモード・エッジモード・予約モードの 4 つの掃除モードがあります。

## ①ご注意

- お掃除の前に、V3s Pro が待機モード（→ 15 ページ）になっていることを確認してください。
- 衣類や紙類、コードやその他壊れやすい物が床の上にある場合は、お掃除を開始する前に片付けてください。

## 自動モード（部屋全体をお掃除する）

方向を自動的に変えながら、部屋全体をお掃除します。



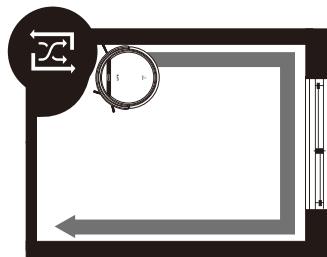
1 V3s Pro がスリープモードの場合は、CLEANボタンまたはリモコンの（スタート／一時停止）ボタンを押して待機モードにする

2 CLEAN ボタンまたはリモコンの（スタート／一時停止）ボタンを押す

- 自動モードでお掃除中は、お知らせランプの中央のランプのみが青色に点灯します。
- お掃除の途中で壁などの障害物にぶつかって移動できなくなった場合は、リモコンの <（左）／>（右）ボタンを押して方向転換してください。
- お掃除を中断する場合は、リモコンの（スタート／一時停止）ボタンを押してください。中断したあとリモコンの（ホーム）ボタンを押すと、V3s Pro は充電ドックに戻り、充電状態になります。

## エッジモード（壁際をお掃除する）

壁際に沿ってお掃除します。



### 1 本体を充電ドック以外の場所に置いて、リモコンの [□] ボタンを1回押す

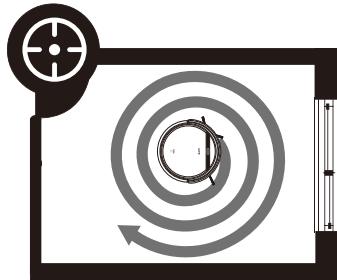
- エッジモードでお掃除中は、お知らせランプの中央のランプが青色に点灯し、一番下のランプが青色に点滅します。
- お掃除を中断する場合は、エッジモード中に CLEAN ボタンまたはリモコンの ▶ (スタート／一時停止) ボタンを押します。
- お掃除の途中で移動できなくなった場合は、リモコンの < (左) / > (右) ボタンを押して方向転換してください。

#### ①ご注意

- ご使用の環境によっては、壁を検知できないため、エッジモードでのお掃除ができない場合があります。

## スポットモード（特定の場所をお掃除する）

特定の場所を集中的にお掃除します。



### 1 お掃除したい場所へ V3s Pro を移動する

### 2 待機モードで、リモコンの (スポット) ボタンを押す

- スポットモードでお掃除中は、お知らせランプの一番上のランプが青色に点滅し、中央のランプが青色に点灯します。
- スポットモードでは、方向転換できません。
- お掃除後は、自動的に待機モードに切り替わります。
- お掃除後にリモコンの (ホーム) ボタンを押すと、V3s Pro は充電ドックに戻り、充電状態になります。

#### ●メモ

- 自動モード中にリモコンの (スポット) ボタンを押すと、一時的にスポットモードに切り替えることができます。スポットモードでのお掃除が終了すると、再び自動モードに切り替わります。

## 予約モード

予約モードを設定して、お掃除を自動的に開始することができます。あらかじめリモコンで時刻を設定してください。リモコンを V3s Pro に向けて、近くで操作を行ってください。

### !**ご注意**

- ・日時や予約モードを設定する前に、V3s Pro が待機モード（→ 15 ページ）になっていることを確認してください。

### ●**メモ**

- ・予約モードによるお掃除は自動モードになります。掃除モードの選択はできません。

## ■ リモコンの日時を設定する

### 1 リモコンの (時刻設定) ボタンを押す

### 2 方向ボタンで、現在時刻を設定する

- ・「時」・「分」を切り替え： (左) /  (右) ボタンを押します。
- ・数字を変更： (上) /  (吸引力調整ボタン) ボタンを押します。

### 3 時刻が正しいことを確認し、再度 (時刻設定) ボタンを押して設定を保存する

- ・時刻の設定が完了すると、「ビビ」という音が鳴り、リモコンのディスプレイに設定した時刻と  が表示されます。

## ■ 予約モードを設定する

- 1 リモコンの時刻表示が正しいことを確認し、リモコンの  (予約設定) ボタンを押す
- 2 予約時刻を設定する
  - ・「時」・「分」を切り替え： (左) /  (右) ボタンを押します。
  - ・数字を変更： (上) /  (吸引力調整ボタン) ボタンを押します。「分」はボタンを押すたびに 15 分刻みで切り替わります。
- 3 再度  (予約設定) ボタンを押して、設定を保存する
  - ・予約設定が完了すると、「ビビ」という音が鳴り、リモコンのディスプレイに設定した時刻と  が表示されます。
- 4 V3s Pro の電源スイッチがオンであることを確認し、充電ドックに正しくセットする

### ! ご注意

- ・予約設定後にV3s Pro の電源をオフにすると予約モードが解除されますのでご注意ください。
- ・予約モードを解除する場合は、V3s Pro の電源スイッチをオフにし、再度オンにします。

# お手入れする

V3s Pro をいつでも快適にご利用いただけるよう、定期的にお手入れしてください。

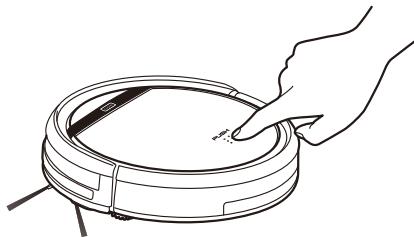
## ●メモ

- V3s Pro のお手入れについて、詳しくは、ILIFE 公式サイトや YouTube の iLife Robot チャンネルから FAQ 動画を参照してください。または、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にお問い合わせください。

## ダストボックスのお手入れ

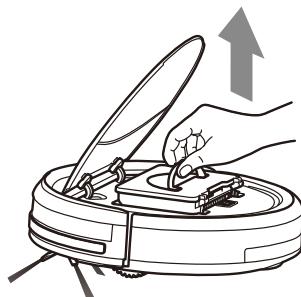
お掃除後は、毎回ダストボックスを空にしてください。

### 1 本体の PUSH ボタンを押し、カバーを開ける



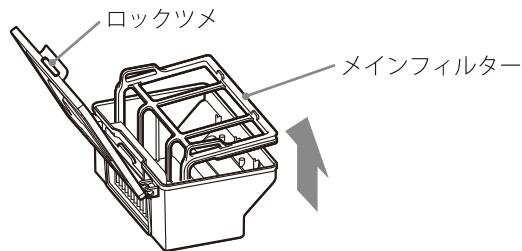
お手入れする

### 2 ハンドルを引き上げて、ダストボックスを取り出す

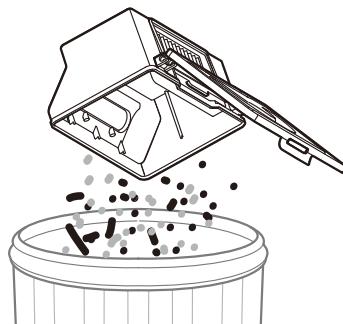


---

**3 ロックツメのロックを外してふたを開け、メインフィルターを取り外す**



**4 ダストボックスのゴミを捨てる**



お手入れする

**5 吸い込み口にゴミなどの異物がないかを確認する**

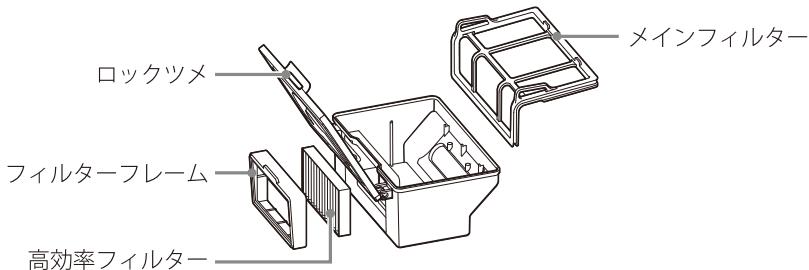
- 吸い込み口に異物がある場合は取り除いてください。
- ダストボックスの汚れが気になる場合は水洗いしてください。水洗いしたあとはよく乾燥させてから本体にセットしてください。

**6 メインフィルターを取り付けて、ダストボックスを本体にセットする**

**7 本体の PUSH ボタンを押し、カバーを閉める**

## フィルターのお手入れ

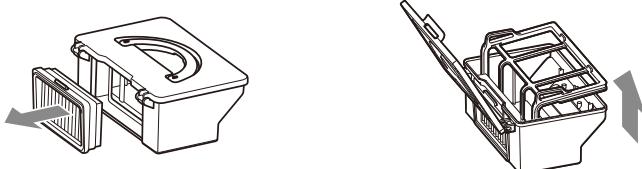
定期的（目安：15日～30日ごと）にメインフィルターと高効率フィルターをお手入れしてください。



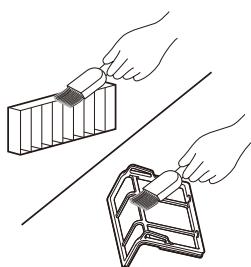
### 1 高効率フィルターとメインフィルターをダストボックスから取り外す

- 高効率フィルターは、フィルターフレームから取り外してください。
- メインフィルターは、ロックツメのロックを外してふたを開け、取り外してください。

お手入れする



### 2 お掃除ブラシで、高効率フィルターとメインフィルターのほこりを取り除く



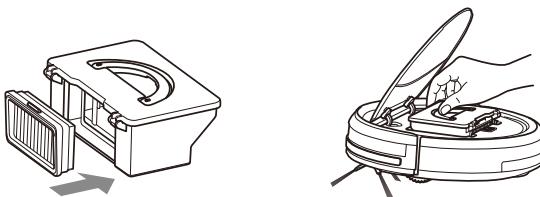
- 
- メインフィルターとフィルターフレームは水洗いできます。汚れが気になるときは、水洗いしてください。水洗いしたあとは十分に乾燥させてから取り付けてください。

**①ご注意**

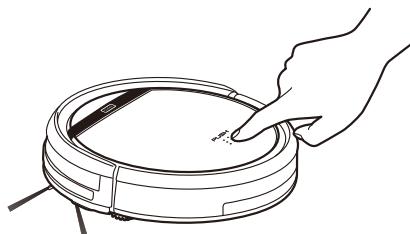
- 高効率フィルターの水洗いは絶対にしないでください。

### 3 ダストボックスにメインフィルターと高効率フィルターを正しくセットし、ダストボックスを本体にセットする

- 高効率フィルターをフィルターフレームに取り付けてください。



### 4 本体の PUSH ボタンを押し、カバーを閉める



お手入れする

**■メモ**

- 高効率フィルター、メインフィルター、ダストボックスの汚れがひどいときは、必要に応じて交換してください（→34ページ）。

## V3s Pro のお手入れ

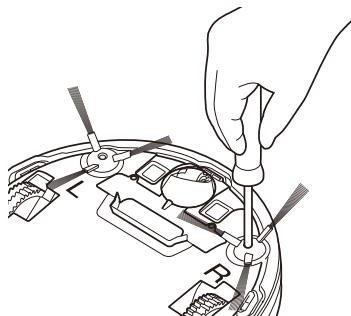
### !**ご注意**

- V3s Pro 本体をお手入れする際は、電源スイッチを必ずオフにしてください。また、電源端子に AC アダプターを接続している場合は取り外してください。

### ■ サイドブラシのお手入れ

本体底面のサイドブラシのネジをゆるめて本体から取り外します。ブラシに付いたゴミを取り除いてください。

お手入れのあとは、サイドブラシの「L」「R」のマークと、本体底面の「L」「R」マークを確認し、元のように取り付けてください。



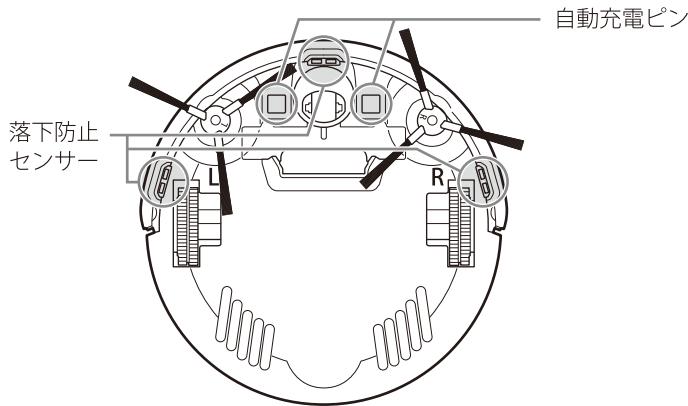
お手入れする

### メモ

- サイドブラシの毛が抜けたり破損したりした場合は交換してください (→ 34 ページ)。

## ■ 落下防止センサーと自動充電ピンのお手入れ

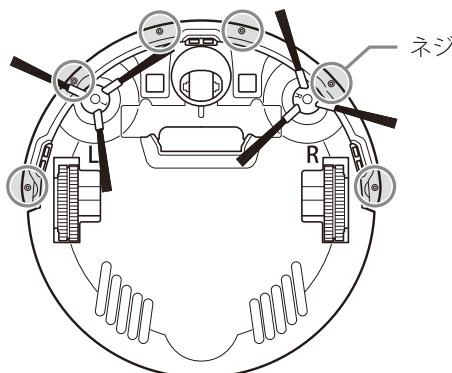
本体底面の落下防止センサー（3か所）と自動充電ピン（2か所）を、乾いた柔らかい布で拭いてください。



## ■ バンパーの確認

バンパーに異物が挟まったりして、圧迫されていると正常に動作しないことがあります。

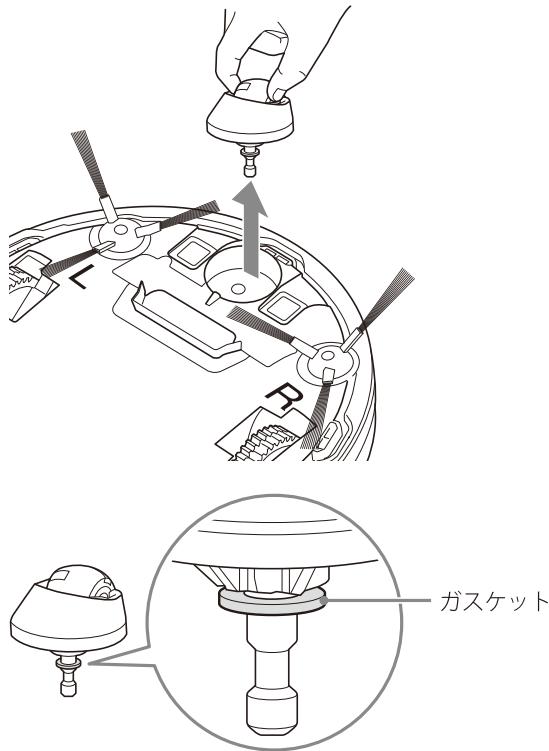
異物が取り除けないときは、バンパーのネジ（6か所）をドライバーでゆるめてから取り除いてください。



## ■ 前輪のお手入れ

前輪のくぼみを持って引き抜き、ゴミを取り除いてください。

ゴミを取り除いたあとは、ガスケット（下図参照）が前輪に正しく取り付けられていることを確認し、前輪の金属部分を本体の穴に合うようにはめて押し込んでください。



お手入れする

### ①ご注意

- ガスケットは、前輪が自動で方向を変えるために必要な、白い小さな部品です。前輪を本体にセットするときは、ガスケットが正しく取り付けられていることを必ず確認してください。

## 内蔵電池を交換する

満充電しても動作時間が短い場合は内蔵電池の寿命です。内蔵電池を交換してください。

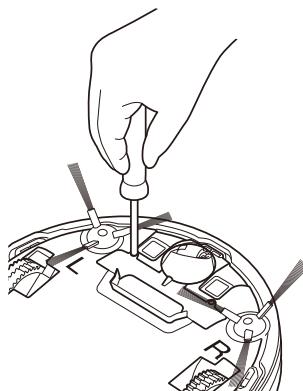
### ！ご注意

- 内蔵電池を交換する際は、電源スイッチを必ずオフにしてください。また、電源端子にACアダプターを接続している場合は取り外してください。

### ●メモ

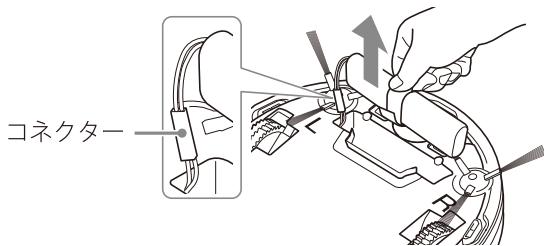
- 内蔵電池の交換や購入について、詳しくは、YouTube の iLife Robot チャンネルから FAQ 動画を参照してください。または、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にお問い合わせください。

### 1 電源スイッチをオフにし、電池カバーのネジをゆるめて取り外す



---

## 2 内蔵電池を取り出し、コネクターを外す



- 3 新しい内蔵電池のコネクターを本体のコネクターに接続し、内蔵電池を本体にセットする
- 4 電池カバーを取り付け、ネジをしっかりと締める

お手入れする

### ■ 充電式リチウムイオン電池の廃棄について

---



内蔵電池を処分する際は、お住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。

安全のため、コネクターが隠れるようにセロハンテープなどを貼つてください。

# お困りのときは

## エラー音について

お掃除中に不具合などが発生すると、V3s Proは「ビー」というエラー音でお知らせします。

エラー音が鳴った場合は、以下の対処方法をご確認ください。それでも問題が解決しない場合は、本体の電源スイッチをオフにしたあと再度オンにして、V3s Proを再起動してください。再起動しても改善しない場合は、ILIFEカスタマーサービス（→裏表紙）にご連絡ください。

エラー音	原因	対処方法	参照ページ
ビー（1回）	前輪やサイドブラシが動かない	前輪またはサイドブラシのお手入れを行い、再度お掃除を開始してください。	P.26 P.28
ビー、ビー（2回）	落下防止センサーとバンパーが正常に動作していない	柔らかい布で落下防止センサーを拭いたり、バンパーを軽く叩いて異物があるかどうかを確認してください。	P.27
ビー、ビー、ビー（3回）	V3s Proが動かない	正常に動作できる場所に移動してください。	—

## 故障かなと思ったときは

V3s Pro が正しく動作しない場合は、修理を依頼される前に以下のことをご確認ください。それでも問題が解決しない場合は、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にご連絡ください。

警告音	原因	対処方法	参照ページ
同じ場所で回り続けている	側輪に髪の毛などがからまり動けない	側輪から髪の毛などの異物を取り除いてください。異物を取り除いたあとに、側輪がスムーズに回転することを確認してください。	—
後退し続けている	落下防止センサーが汚れているか、正常に動作していない	柔らかく乾いた布で落下防止センサーを拭いてください。	P.27
	バンパーが圧迫されている	バンパーを軽く叩いて異物がないかを確認してください。異物がある場合は取り除いてください。異物を取り除いたあと、バンパー部分を押してひっかかりがないことを確認してください。	P.27
障害物にぶつかり続ける／後退して障害物を回避しない	バンパーが正常に動作していない	バンパーを軽く叩いて異物がないかを確認してください。または、バンパーのネジをゆるめて、バンパーの下にからみついている異物を取り除いてください。異物を取り除いたあと、バンパー部分を押してひっかかりがないことを確認してください。	P.27
動作時間が短い	内蔵電池の残量が少ない	V3s Pro を充電してください。	P.13
	内蔵電池の寿命	満充電しても動作時間が短い場合は内蔵電池の寿命です。内蔵電池を交換してください。	P.29
ゴミの吸い込みが弱い／ゴミが吐き出される	ダストボックスがいっぱいになっている	ダストボックスを空にしてください。	P.22
	フィルターが汚れている	高効率フィルター、メインフィルターをお手入れしてください。	P.24

警告音	原因	対処方法	参照ページ
予約した時間になつても動作しない	予約モードが設定されていない	再度、予約モードを設定してください。	P.21
	V3s Pro の電源がオフ(○側)になっている	V3s Pro の電源スイッチをオンにして、再度、予約モードを設定してください。	P.15
	V3s Pro の電池残量が少ない	V3s Pro を充電してください。	P.13
	異物が挟まっている	バンパーやサイドブラシを取り外し、異物がないか確認してください。	P.26 P.27

# お知らせ

## 製品仕様

外形寸法	本体：φ約 300mm × 300mm × 約 81mm 充電ドック：約 166.3mm × 126.4mm × 82.4mm（幅×奥行×高さ） リモコン：約 46.6mm × 119.6mm × 23.5mm（幅×奥行×高さ）
質量	本体：約 2,200g 充電ドック：約 201.4g リモコン：約 51g
ダストボックス容量	0.3L
使用電池	本体：充電式リチウムイオン電池 リモコン：単4形アルカリ乾電池（2本）
充電時間	約 5 時間
連続使用時間	約80分（満充電）

## 別売品

別売品は ILIFE 公式ストアのチヨロボット通販店でお買い求めいただけます。  
サイドブラシ、高効率フィルターと内蔵電池の交換方法については、YouTube の iLife Robot チャンネルで FAQ 動画を掲載しています。ぜひご活用ください。お問い合わせは、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）でも受け付けています。

品名	品番	交換時期の目安
サイドブラシ	PX-S010	3か月
高効率フィルター	PX-F010	1か月
内蔵電池（本体）	PX-B010	1年以上

## 保証書について

- 保証期間内の製品については、「ILIFE 保証書」の規定が適用されます。必ずご覧ください。
- 本体（内蔵電池を含む）の保証期間はお買い上げ日から 1 年間です。
- サイドブラシやフィルターなどの消耗品は、保証の対象外になります。
- お買い上げの際に、保証書は「お買い上げ日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。修理を依頼されるときは、お手元に保証書をご用意のうえ、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にご連絡ください。

## ILIFE カスタマーサービス



jpservice@iliferobot.com

より詳しい情報は 公式サイト <https://www.iliferobot.jp>